

若槻の素晴らしい「自然環境」を私たちの手で守り、子どもたちに伝えよう

自然環境部長 大村 道雄

髻山から三登山に連なる山稜の懷に抱かれた若槻の地は空気、水、土、森や林等自然環境に恵まれた地域です。

この自然に心を向け、私たちの暮らしがこの自然に支えられていることに思いを寄せることを忘れてはいけません。三登山産廃問題は長年の懸案、関連地元にとっては深刻な環境問題です。昨年と今年、地元住民対象にこれまでのいきさつや現状について長野市から説明を受けました。今後は更に関係する地元の声が直接聞こえ、反映されるよう取り組み方を改善します。暮らしと密接な環境課題はまだあります。皆さんのニーズに伝えていきたいと考えています。

「ホテルウイーク」を中心としたホテル関連の取り組みは、今や地区内外に知られ毎年多くの観賞者を迎えています。実行委員会スタイルが定着し、来場者にも実行委員会参加者にもホテルを通して自然環境の保護保全の大切さを実感していただいています。この体験と実感が「自然観察会」や「若槻自然遺産」に発展するパワーになりました。

今年度を以て自然環境部長の任を終えるにあたり、次年度役員の皆さんに、新たな課題への挑戦とパワーを託し、今までの皆さまのご理解とご協力に心より感謝とお礼を申し上げます。



今年度、三登山産廃関連の水質調査箇所を2箇所追加
(田子池・隈取川)



自然観察会



若槻自然遺産見学会

市民農園でおいしい野菜づくりをサポートしています

(社)コミわかグリーン倶楽部 専務理事 田中 喜顕

前年度に引き続き、市民農園（コミわか農園）の維持管理と市営のサラダパーク蚊里田の指定管理をメイン事業として、実施してきました。

3、4年前と比べ、最近は家庭菜園への関心が薄れてきている感じがします。

自分で作った野菜は、何よりもおいしいものです。たまに畑で汗を流すのは健康増進、気分転換に効果的です。是非ご利用ください。

- 1 コミわか農園は現在 72 区画あり、数区画に空きがあります。
- 2 サラダパーク蚊里田も 80 区画が埋まっていますが、次年度は少し空が出てくることも予想されます。
農園の環境整備の草刈りなどを年間4回程度実施しました。
- 3 利用者サービスとして、年3回程度の野菜作り講習会、野菜苗の斡旋、利用者懇親のための日帰り旅行などを実施して、利用者間の交流促進にも努めています。
- 4 皐月保育園の園児を対象に、サツマイモの植え付け、収穫体験会を実施しています。
- 5 次年度は、JAの管理していた市民農園の一部（約10区画）を引き継ぐことにしています。



サラダパーク蚊里田の草刈り活動